3　ロジックモデル

※達成すべき目標と取り組むべき施策の関連性を体系的に整理した「ロジックモデル」は次のとおりです。

●は重点指標

□は国指標では一つだが、データ上、複数に分かれている指標

最終アウトカム

脳卒中による死亡が減少している

A101	脳血管疾患の年齢調整死亡率
A102	脳卒中標準化死亡比（脳出血・脳梗塞・全体）
A103	健康寿命

脳血管疾患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができている

A201	在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度
A202	脳卒中を再発した者の割合

中間アウトカム

【予防】脳卒中を発症を予防できている

B101	脳血管疾患により救急搬送された患者数
B102	脳血管疾患の受療率（入院・外来）

【救護】患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される

B201	救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間

【急性期】発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる

B301	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数
B302	脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収療法等）の実施件数
B303	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数
B304	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数
B305	脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数
B306	脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数
B307	脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件数

【回復期】身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる

B401	脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数
B402	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数
B403	脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数【再掲】
B404	ADL改善率
B405	在宅等生活の場に復帰した患者の割合

【維持期】日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる

B501	訪問リハビリを受ける利用者数
B502	通所リハビリを受ける利用者数
B503	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数【再掲】
B504	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数【再掲】

初期アウトカム

C101	喫煙率
C102	禁煙外来を行っている医療機関数
C103	ニコチン依存管理料を算定する患者数
C104	ハイリスク飲酒者の割合
C105	健診受診率
C106	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率
C107	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率
C108	特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数・予備群者数
C201	初期症状と適切な対応について知っている住民数
C301	神経・脳血管領域の一次診療を行う医療機関数
C401	特定保健指導対象者数・修了者数
C501	発症後速やかに救急搬送要請できた件数
C601	救急隊の救急救命士運用率
C701	脳血管疾患により救急搬送された圏域外への搬送率
C801	神経内科医師数
C802	脳神経外科医師数
C803	脳卒中の専用病室を有する病院数・病床数
C804	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な病院数
C805	経皮的選択的脳血栓、塞栓溶解術（脳梗塞に対する血栓回収術）が実施可能な病院数
C901	口腔機能管理を受ける患者数（急性期）
C1001	リハビリテーションが実施可能な医療機関数
C1101	脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機関数
C1201	地域のサービスとの連携窓口を設置している医療機関数
C1301	回復期リハビリテーション病床数
C1302	理学療養士数、作業療法士数、言語聴覚士数
C1401	脳卒中リハビリテーション認定看護師数
C1501	回復期に口腔機能管理が実施可能な医療機関数
C1601	脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機関数
C1602	医療ソーシャルワーカー数
C1701	リハビリテーションが実施可能な医療機関数
C1702	訪問リハビリを提供している事業所数
C1703	通所リハビリを提供している事業所数
C1704	老人保健施設定員数
C1801	訪問看護を受ける患者数
C1901	訪問歯科衛生指導を受ける患者数
C2001	入退院支援を行っている医療機関数